

# (仮称) 相模原市市民の森基本計画について

## 基本計画の策定における基本的な考え方

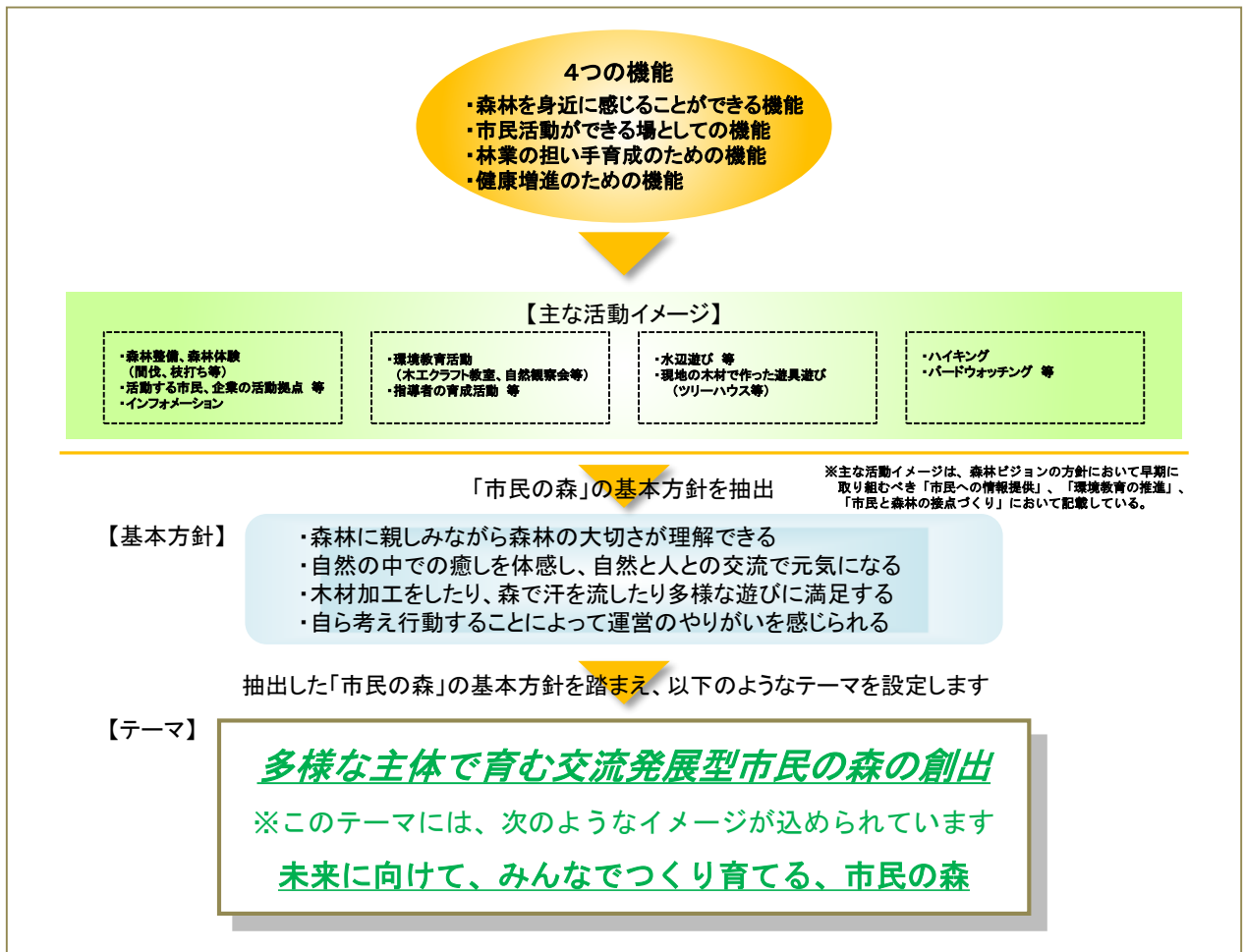
本市は、平成18年から平成19年にかけての津久井町、相模湖町、城山町、藤野町との合併により、市域の約58%にあたる約1万9,000haを森林が占める豊かな自然と都市機能を併せ持つ新しい都市となりました。

これを受けて、本市では森林の持つ公益的機能に対する理解を促進し、市民全体で支える森林整備体制を構築する必要があることを踏まえ、平成23年3月に、さがみはら森林ビジョンを策定しました。この森林ビジョンの基本施策の1つである、市民が森林と触れ合う機会を創出するための「市民の森」の整備について、平成26年8月に、石老山を含む市有林を中心とするエリアを計画対象地とする(仮称)相模原市市民の森基本構想を策定し、平成29年3月には、具体的な整備の考え方を盛り込んだ(仮称)相模原市市民の森基本計画を策定しました。

## 市民の森の目的

市民をはじめとした多くの人に津久井地域の豊かな自然に触れる機会を提供するとともに、水源地域の森林を守り、育てる体験を通じて自然環境に対する意識の醸成や林業の普及啓発を図ります。

## 基本構想に示された機能、基本方針とテーマ







## 整備の枠組み

基本方針を踏まえ、基本計画においては、右の図に示す枠組みで、ソフト整備を優先させて段階的に整備を展開します。

ソフト整備は、地域のNPO等の活動団体の参加や民間のノウハウの活用を円滑にするためのプラットフォーム整備(組織体制づくり)を図りながら、多様なプログラムの展開を先行して行ないます。

ハード整備は、こうした活動に必要な空間の確保や林道の改良などの環境整備に取り組みます。

| 時期     | 平成29年度～平成31年度                                                                                                                      | 平成32年度以降                                                                                                                                      |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ソフトの整備 | <p><b>プラットフォームの整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市民参加プログラムの展開</li> <li>○担い手の確保・育成</li> <li>○管理運営への民間活用</li> </ul> | <p>充実・拡大</p>                                                                                                                                  |
| ハードの整備 | <p>段階的なハード整備の検討</p>                                                                                                                | <p><b>活動拠点の環境整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○遊歩道</li> <li>○作業小屋・トイレ</li> <li>○山頂トイレ</li> <li>○管理棟</li> </ul> <p>段階的に整備</p> |

## ソフトの整備

市民の森での活動に係る主体としては、市、市民・地域団体、NPO等、企業及び専門家が挙げられ、多様な主体で育む交流発展型を目指す市民の森では、多くの人材が各々の活動を連携して行いながら常に新しいサービスを利用者に提供することが重要です。

市民の森では、「育てる」、「触れる」、「学ぶ」、「体を動かす」の4つのテーマに基づく様々なプログラムの展開を検討していきます。

## (想定されるプログラムの例)

# (仮称) 相模原市市民の森体験プログラム (案)

●予約・連絡先  
相模原市  
電話: 042-000-0000 平日 9:00 ~ 17:00  
HP: <http://www.city.sagamiha.n.kanagawa.jp/>

(仮称) 相模原市市民の森ではたくさんの体験プログラムを用意しています

### 育てる!!

- 間伐体験・枝打ち体験  
間伐・枝打ちを通して、市民の森を明るく、きれいに手入れをする体験コースです。森林を育てるためには適切な知識が必要です。みなさんのやさしい心が森を育てます。
- 木材製品作成体験  
市民の森で育てた木材を利用して、木材製品を作成します。香りのいい木材で木箱やプレート、お箸など自分好みの木材製品「マイドイン相模原」をあなたも作ってみませんか?
- 木材製品バザー  
手頃な価格のものから職人が制作した珍しいものまで、市民の森の木材を感じていただける品々を、様々な取り揃えてみなさんをお待ちしています。
- ミニ林業まつり  
多くの人口市民の森や林業を知ってもらうためにミニ林業まつりを開催します。産産木材を使用した木工製品を展示・販売する他、木工教室などたくさんの企画を用意しています。

### ふれる!!

- 沢あそび体験  
森の中の清流で美しく水遊び! 深淵にすくも魚やサワガニを捕まえたり、水生昆虫や水辺の野草を観察したり、もちろん涼いでもOK! 全身で水や緑や生き物と触れあふふれあふ体験です。
- 木でつくった遊具あそび体験 (ツリーハウス・アスレチック)  
樹の上に家を作ってしまうというなかなか出せない体験です! インストラクターのサポートがあるのでD.I.Yの経験がなくても大丈夫。ロープワークで作るアスレチックやハンモックなども楽しめます。
- バードウォッチング  
森道から愛らしい小鳥、渡り鳥など、市民の森にすむ野鳥達の魅力的な姿を、専門家のナビゲートで観察できます! 望遠鏡を持って、子育ての様子など、普段見ることの出来ない野鳥の姿を覗いてみませんか?

### 学ぶ!!

- 森林ボランティア養成プログラム  
森づくり、自然体験、木工クラフトなどの活動を指導できるボランティアを養成する、半年から一年の長期間におこなわれるコースです。またコースでは、林業に必要な不可欠なチェーンソーの使い方やメンテナンス方法等も学ぶことができます。森を作るプロフェッショナルになりたい方の参加をお待ちしております。
- 親子林業体験コース  
親子で林業を体験するコースです。親子で一緒に体験しながら、林業について学び、林業をより身近に感じることができます。親子で森の中で自然の恵みや環境保全の大切さを実感してみてください。
- 環境学習・自然観察会  
「森林」に親しむ、「森林」の生き物と友だちになる、「森林」のはたらきを知る、というように、ステップを踏みながら森林について学習できるプログラムです。自然観察会では「市民の森」の豊かな自然を観察してみてください。

### 体を動かす!!

- ハイキング(奇岩ウォーキング)  
石老山の奇岩及び彌生寺に係る史跡をガイド付きで巡るコースです。コース中では、素晴らしい風景や八芳岩や蓮華岩をはじめとする多くの不思議な形をした巨岩から自然の素晴らしさを感じることができます。
- 登山初心者ツアー  
登山の基礎からしっかり学ぶ初心者向けのシリーズツアーです! プロの登山ガイド同行が魅力! 富士山の眺望が広がる尾根歩きは、確実気分を楽めます。
- 家族でアウトドアクッキング  
アウトドア好きなにお勧めの自然を活かしたプログラム。ただのアウトドア活動では終わらない、「市民の森」で育てた食材を収穫し、家族と一緒にクッキングを楽しみませんか?

